

調布保谷線(三鷹武蔵野区間)環境施設帯検討協議会

調布保谷線だより

第 3 号
平成22年 7月

発行 東京都北多摩南部建設事務所 ☎042-330-1861
〒183-0006 東京都府中市緑町1-27-1

皆様には、日頃から東京都の道路行政にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

東京都では、地域の皆様と検討を進めている内容を広く市民の皆様にもお知らせするために「調布保谷線だより」を発行しております。本号では、昨年度に開催しましたブロック検討会（第2回、第3回）及び地区検討会（第1回、第2回）の結果を報告いたします。

■平成21年度 ブロック検討会・地区検討会実施状況



目次

- ブロック検討会
 - ・地区検討会の実施状況・・・1p
 - ◇平成21年度
ブロック検討会の実施箇所・・・1p
 - ◇平成21年度
地区検討会の実施箇所・・・1p
- 第2回ブロック検討会の概要・・・2p
 - ◇緑地タイプと副道タイプ
の特徴比較・・・2p
 - ◇ブロック別意向結果・・・2p
 - ◇その他ご意見ご要望・・・2p
- 第1回地区検討会の概要・・・3p
 - ◇植樹帯の配置と通行区分・・・3p
 - ◇遮音壁設置の有無・・・4p
 - ◇バス停・・・5p
 - ◇市道の取付・・・5p
 - ◇横断歩道・・・5p
 - ◇街路樹・・・5p
- 第3回ブロック検討会
 - ・第2回地区検討会の概要・・・6p
 - ◇環境施設帯整備タイプ
の要望比較・・・6p
 - ◇その他の結果・・・7p
- 環境施設帯イメージ
のとりまとめ・・・7p
- 玉川上水部の橋梁整備計画・・・8p
 - ◇玉川上水部橋梁完成イメージ・・・8p
 - ◇玉川上水部橋梁工事実施状況・・・8p

◇平成21年度 ブロック検討会の実施箇所



◇平成21年度 地区検討会の実施箇所



■第2回ブロック検討会の概要

環境施設帯の基本タイプは、「副道タイプ」と「緑地タイプ」の2種類あり、沿道の土地利用や車の乗入れ状況等により影響を受けることとなります。
また、歩行者と自転車の交通区分や緑の配置を変えることにより、その断面構成は様々なバリエーションが考えられます。第2回ブロック検討会では、環境施設帯のタイプ別の長所や短所についてその特徴を説明し検討を行いました。

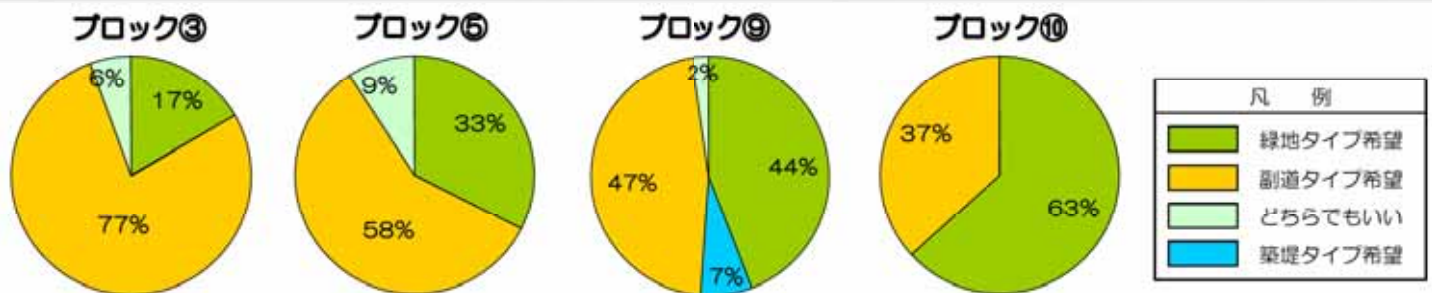
◇緑地タイプと副道タイプの特徴比較

名称	断面形状	※切下げ数	緑量	通行安全性 歩行者・自動車	通行安全性 歩行者・自転車	防犯 治安	遮音
緑地タイプ		多い	○	△	○	○	△ 遮音壁
		少ない	◎	◎	◎	○	○ 遮音壁
副道タイプ		多い	△	○	○	○	○ 遮音壁
		少ない	○	◎	◎	○	○ 遮音壁

上記表に記載した幅員の割付は基本的なものであり、植栽帯の配置などにより区間別に変化する場合があります。
※「切下げ」とは、歩道等に設置する民地から車の乗入れ箇所のことです。

◇ブロック別 意向結果

参加された方々に合った環境施設帯の希望タイプは下図のとおりでした。現在2車線の都道に面しているブロック③、ブロック⑤では、副道タイプの希望が多く、現在一方通行の生活道路に面しているブロック⑨、ブロック⑩では緑地タイプの希望が多い結果となりました。



◇その他のご意見、ご要望

ブロック検討会では、参加された方々に環境施設帯のタイプ決定に関すること以外の項目について、良く分からないことなどをご意見、ご要望としてお聞きしました。
ご意見ご要望では、切下げ（車の乗入れ箇所）のほか、樹木や右折・Uターン、バス停、歩行者・自転車の通行、遮音壁の設置に関する内容が多い結果となりました。
ご意見ご要望が多かった項目については、次回以降の地区検討会やブロック検討会の検討事項としました。



■ 第1回地区検討会の概要

第1回地区検討会では、第1回、第2回のブロック検討会の結果を踏まえ、地区ごとに項目別の検討を行いました。検討した項目は以下のとおりです。

①植栽帯の配置、②遮音壁設置の有無、③バス停、④市道の取付、⑤横断歩道、⑥街路樹

◇ 植栽帯の配置と通行区分

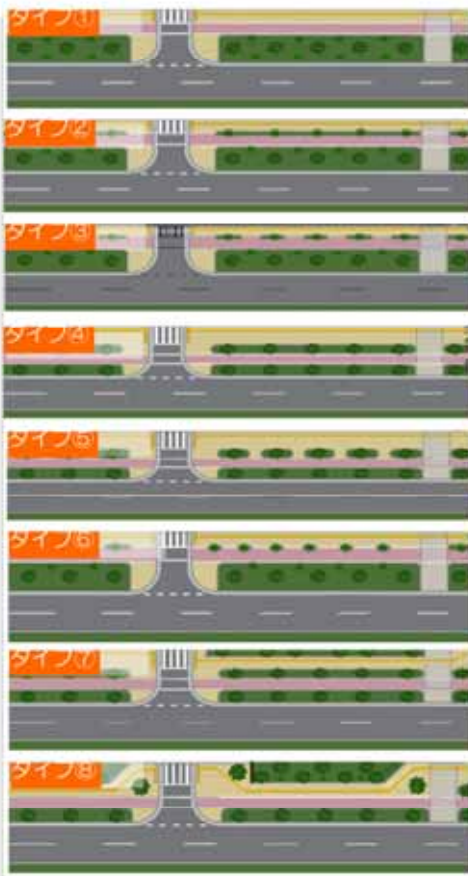
① 植栽帯の配置

環境施設帯の整備では、植栽帯の配置が機能性や景観に大きく影響することとなります。地区検討会ではブロック検討会と同様に様々な配置パターンを説明した上で地域に合った形状の検討を行いました。

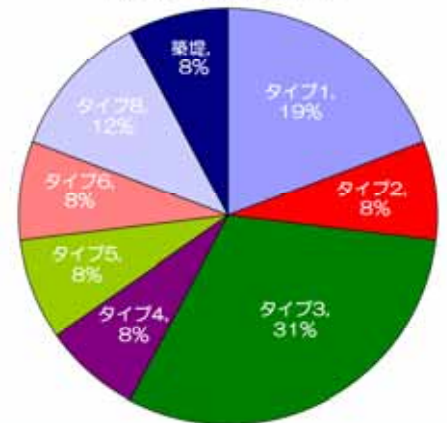
環境施設帯の基本タイプである「緑地タイプ」「副道タイプ」それぞれで複数（8通り）のパターンについて検討しました。検討した結果は以下のとおりです。

緑地タイプ

副道タイプ

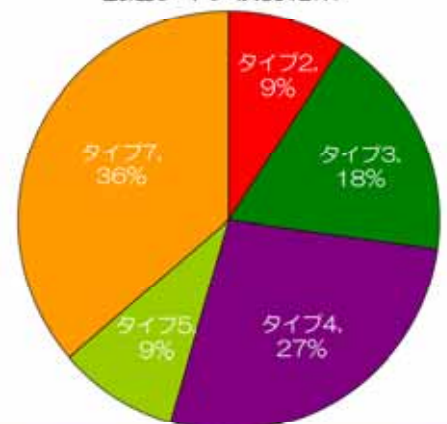


緑地タイプ検討結果



緑地タイプは、左図の8パターンについてご要望をお聞きしました。その結果、タイプ③とタイプ①が多く選択されました。

副道タイプ検討結果



副道タイプは、左図の8パターンについてご要望をお聞きしました。その結果、タイプ⑦とタイプ④が多く選択されました。

環境施設帯整備事例写真



※上記の写真は、調布三鷹区間における「緑地タイプ」「副道タイプ」の整備例です。

※上記グラフは、地区③、⑤、⑧、⑨の合計値で作成したものです。

自転車歩行車道の舗装

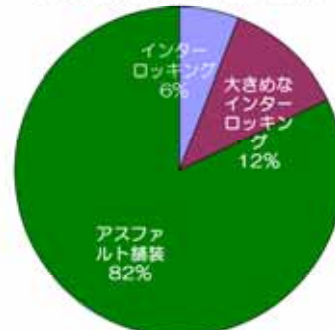
自転車や歩行者が通行する部分の舗装材料について、景観面や通行面、維持管理面などの特性を説明しご要望をお聞きしました。検討した結果は以下のとおりです。

歩行者通行部は、段差の生じにくい大きめのインターロッキングブロック舗装の選択が多く、自転車通行部は、走行性などからアスファルト舗装の選択が多い結果となりました。

歩行者通行部の検討結果



自転車通行部の検討結果



◇遮音壁設置の有無

三鷹武蔵野区間は、既定の計画で全線に遮音壁を設置する計画になっています。

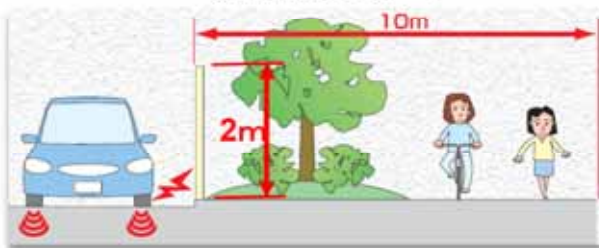
(車道と環境施設帯の間に高さ2mの遮音壁を設置する計画です)

既に整備が進んでいる調布三鷹区間においても、既定の計画では同様に遮音壁を設置することとしていましたが、①地域分断、②防災及び治安、③景観等の観点から設置を望まないという強い意見が出されたため、遮音壁の設置の代替(騒音対策)として二層式低騒音舗装を舗装しています。

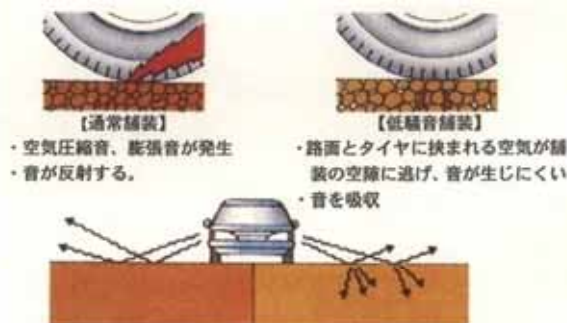
(このため調布三鷹区間では、東京都環境影響評価条例に基づく計画変更の手続きを行っています)

三鷹武蔵野区間についても地域の方々に遮音壁の設置、二層式低騒音舗装の舗装についてお聞きしました。

遮音壁設置イメージ



低騒音舗装のイメージ



※二層式低騒音舗装は、通常の低騒音舗装より騒音低減効果及びその持続性ともに優れたものです。

遮音壁設置の有無については、右図のとおり、二層式低騒音舗装による対策の選択が多く、遮音壁の選択は少ない結果となりました。遮音壁については路線として統一すべき検討事項として取り扱うこととしています。

遮音壁の検討結果



◇バス停

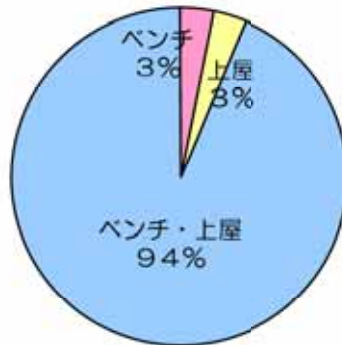
現在、三鷹武蔵野区間における路線バスの運行ルートは一部区間に限られていますが、今後、道路が整備されることにより路線バスの拡張が期待されます。

検討会では、バス停が出来た場合を想定して、バス停の上屋やベンチの希望についてお聞きしました。

参加者の大部分の方々が上屋とベンチ両方の設置を希望されました。



バス停の検討結果

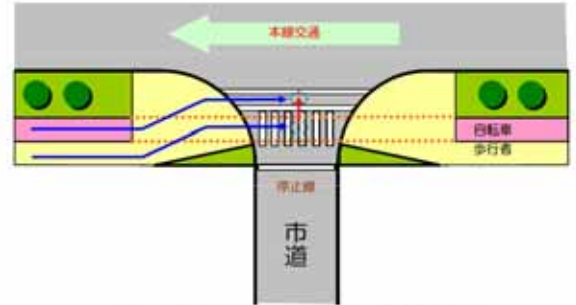


◇市道の取付

調布保谷線に取り付く多くの市道について、安全確保の工夫例を説明しご意見をお聞きしました。

自転車歩行車道を通行する自転車と歩行者に対する安全対策について要望がありました。

また、市道から出てくる自動車の見通し確保についても要望がありました。



◇横断歩道

三鷹武蔵野区間には、現在も多くの横断歩道がありますが、道路が整備されると横断歩道部分がどのような形態になるかを説明しご意見ご要望をお聞きしました。

また、道路整備後は中央帯ができるため、現在のように右折が出来なくなる場所が出てきます。このため、地域でUターンレーンなどの設置についてもご意見ご要望をお聞きしました。

検討会では、歩行者の安全な道路横断に対する要望やUターンレーンの設置要望がありました。



◇街路樹

街路樹として植栽する樹種については調布三鷹区間での実績などを紹介しました。

検討会では、高木、中木、低木の組合せが最も多い希望として挙げられました。

具体的な樹種については以下のとおりです。

高木：メタセコイヤ、ケヤキ、クスノキ、ハナミズキ

中木：キンモクセイ、コブシ

低木：ツツジなど

植栽については引続き検討することとしました。

検討を行った主な樹種

地区横断歩道における樹種（高木）

樹種	葉色	広葉樹	樹形	特性	利用	管理
ケヤキ	常緑	広葉	楕円	緑陰効果大	広い植樹帯	病害虫は少
メタセコイヤ	常緑	針葉	尖	すっきりした樹形	広い植樹帯	病害虫は少
クスノキ	常緑	広葉	楕円	緑陰効果大	広い植樹帯	病害虫は少

その他の主な樹種（高木）

樹種	葉色	広葉樹	樹形	特性	利用	管理
シラカシ	常緑	広葉	楕円	上品で明るい緑	道路・広場植樹	剪定に強い
ハナミズキ	常緑	広葉	楕円	春に花が咲く	狭い植樹帯植樹	枯れやすい
サルズベリ	常緑	広葉	不規則	夏の緑陰が広がる	狭い植樹帯植樹	カイガラムシ被害
ハナノキ	常緑	広葉	楕円	紅葉が美しい	道路・広場植樹	カイガラムシ被害

中木

樹種	葉色	広葉樹	樹形	特性	利用	管理
ベニカメモチ	常緑	広葉	楕円	新緑が美しい	生活、列植	病害虫は少
キンモクセイ	常緑	広葉	楕円	別荘に花が咲く	2-3m植樹	剪定不要
カクレミノ	常緑	広葉	楕円	耐陰性がある	狭い場所でも可	樹形自然

低木

樹種	葉色	広葉樹	特性	利用	管理
ドウダンツツジ	常緑	広葉	スズラン状の花	生垣状に列植	花の終了後刈込
ヒイドリパン	常緑	広葉	耐陰性がある	立入防止に利用	刈込不可

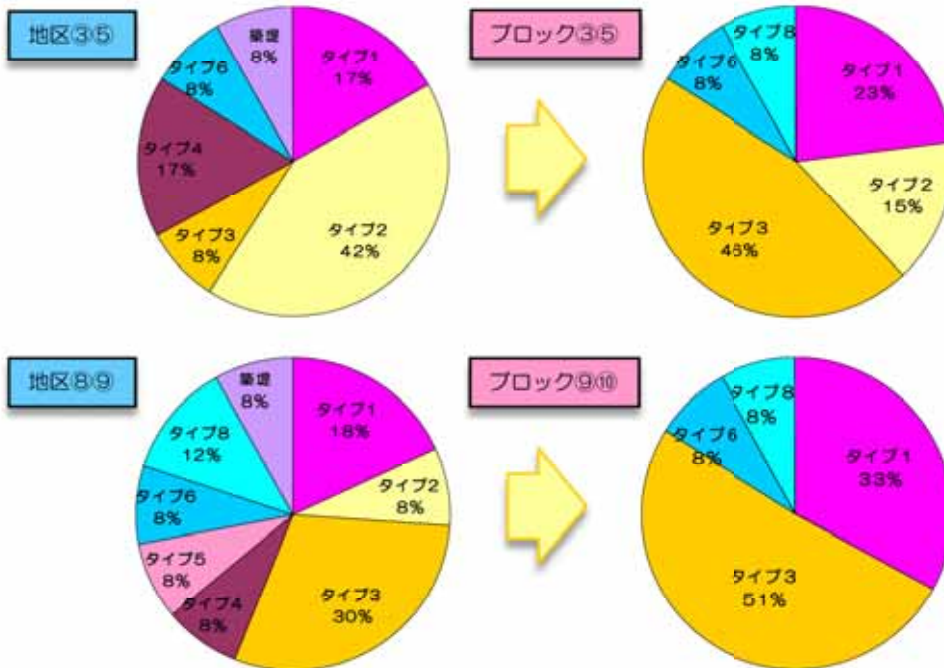
■第3回ブロック検討会、第2回地区検討会の概要

第3回ブロック検討会では、第1回地区検討会の検討結果を地域の意見として沿道の方々にお伝えするとともに、沿道の方々とも同様の検討を行いました。

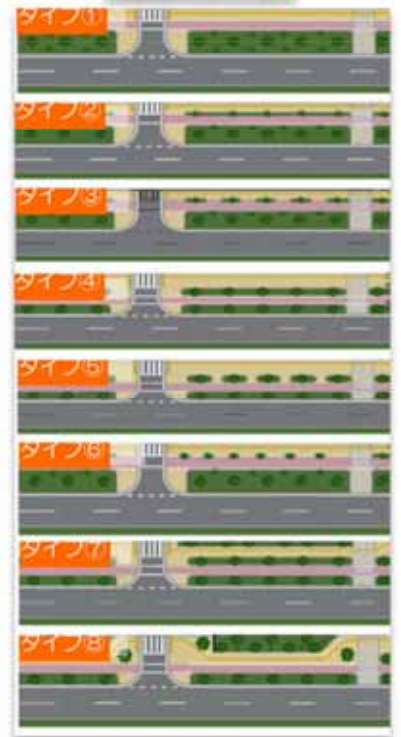
◇環境施設帯整備タイプの要望比較

ブロック検討会及び地区検討会で検討した環境施設帯の植栽配置と通行区分について、ブロック③・⑤と地区③・⑤、ブロック⑨・⑩と地区⑧・⑨とに分けて沿道と地域の要望結果を比較しとりまとめました。比較とりまとめの結果は以下のとおりです。

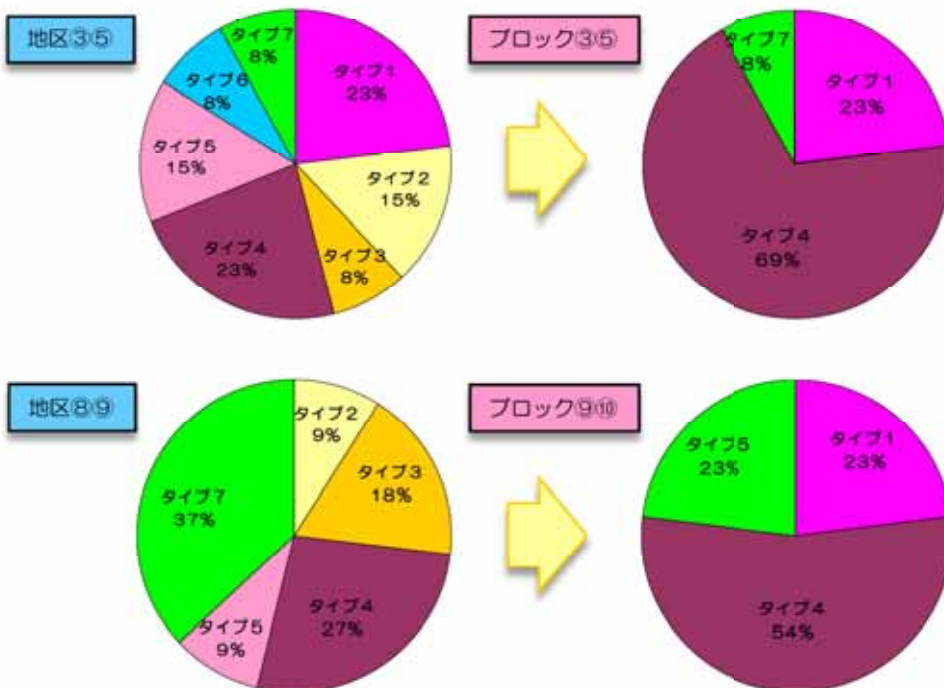
緑地タイプ



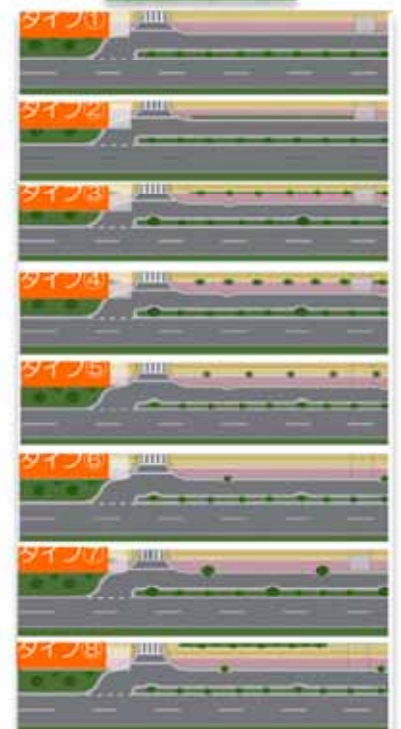
植栽パターン



副道タイプ



植栽パターン



■環境施設帯整備イメージのとりまとめ

ブロック検討会と地区検討会で選択された主な環境施設帯の整備パターンイメージ図を作成し紹介しました。

緑地タイプは、タイプ①とタイプ③、副道タイプはタイプ①とタイプ④のイメージが共通して希望の多い結果となりました。これらは整備の際、植栽する樹種によって印象や景観が変わります。樹種のイメージも変化させてみましたので参考としてください。

緑地タイプ



タイプ①



タイプ③

副道タイプ



タイプ①



タイプ④

◇地域別要望のとりまとめ

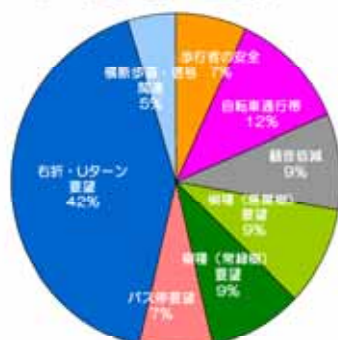
各検討会でお聞きした環境施設帯の整備に係わる様々なご意見、ご要望を地域別にとりまとめました。

現在お住まいの環境などにより、地域特性が出た結果となりました。

「ブロック③・地区③」や「ブロック⑤・地区⑤」の現在都道に面する地域では、右折・Uターン場所に関するご要望が多かったのに対し、「ブロック⑨・地区⑧」や「ブロック⑩・地区⑨」の現在一方通行の生活道路に面する地域では、植栽や騒音低減に関するご要望が多い結果となりました。

この結果は、利用・環境面等において環境施設帯整備タイプの検討結果の傾向と類似することが確認できました。

ブロック③・地区③



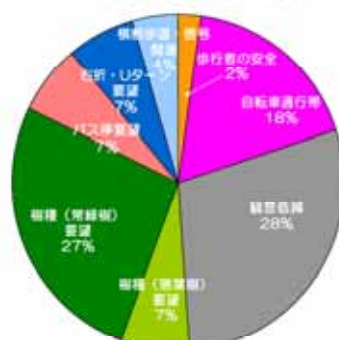
- 右折Uターン場所の確保に対する要望が多い
- 他の要望はほぼ均等に分布
- 樹種の要望は落葉樹と常緑樹がほぼ均等

ブロック⑤・地区⑤



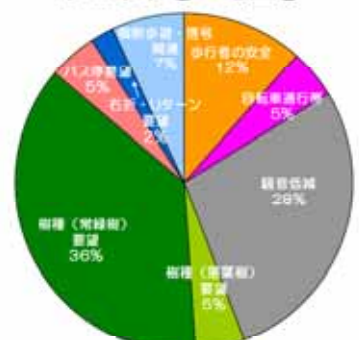
- 右折Uターン場所の確保に対する要望が多い
- バス停留位置に対する要望が多い
- 樹種における要望は常緑樹が多い

ブロック⑨・地区⑧



- 樹種及び騒音低減に対する要望が多い
- 自転車通行帯に対する要望が多い
- 樹種における要望は常緑樹が多い

ブロック⑩・地区⑨



- 樹種及び騒音低減に対する要望が多い
- 歩行者の安全性に対する要望が多い
- 樹種における要望は常緑樹に対する要望が多い

■玉川上水部の橋梁整備計画

ブロック⑩、地区⑨の検討会では、同一地域に位置する玉川上水部の橋梁及び境浄水場部の整備イメージを紹介しました。境浄水場部の舗装材の色調についてご意見ご要望をお聞きしました。

◇玉川上水部橋梁完成イメージ

玉川上水部橋梁の配慮事項

調布保谷線の玉川上水架橋部では、周辺景観との調和や史跡である玉川上水及び歴史性の高い鉄道橋台構造物などの保全に配慮して計画しています。

- 橋上の植樹帯を省略して橋の幅員を最小化し玉川上水のふた掛け面積を縮小しました。
- 本線橋と人道橋を分離し人道橋の設置高を上げ旧国鉄競技場線の橋台を残す計画としました。
- 堀合遊歩道、グリーンパーク遊歩道を保全し人道橋により両遊歩道を直結します。
- 境浄水場の土壁を再構築し景観保全を図ります。



◇玉川上水部橋梁工事実施状況



橋梁工事は史跡玉川上水や地域交通等に配慮しながら進めています。

- 1.橋台は史跡の外側に設置しました。
写真：橋台工事状況①、②
 - 2.橋けたは、出来る限り薄くしました。
写真：けた架設状況①、②
 - 3.現在橋面防水や舗装を行っています。
写真：防水シート敷設状況
- ※完成時期は平成22年度末の予定です。



【お知らせ】 平成22年度の検討会は、8月中旬頃から順次実施していく予定です。昨年同様対象者の方々へは、概ね2週間前にお知らせを投函または郵送させていただきます。今年度も引き続きよろしくお願いいたします。

お問い合わせは

東京都北多摩南部建設事務所工事第一課

〒183-0006 東京都府中市緑町1-27-1

電話 042-330-1861

ホームページ <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kitanan/>

R100
首都圏100周年記念事業

平成22年7月発行

平成22年度
登録 4号